

エコ・アイス  
(個別分散)

ヒートポンプ給湯

## 北九潜水株式会社

贈呈  
理由

蓄熱式プールの加温・給湯などの熱源設備を全面リニューアルで、さらなる省エネルギーを実現



北九潜水(株)本社ビル



蓄熱温水プール



空冷HPと蓄熱槽



エコ・アイス室外機

地球環境や利用者  
にやさしい施設を目指して

北九潜水株式会社は、海洋調査や水中土木作業、潜水撮影など水中における業務を手がけ、多くの経験と実績、幅広い知識を活かした委託業務は各方面から高い評価を得ている。

2001年に竣工した本社社屋にはダイビングプールが併設され、ダイビング免許取得のための学科・実技講習のカリキュラムにより、ダイビングの楽しさや海の魅力について丁寧な指導を行っている。また、あらゆる顧客のニーズに応えるため、新たな技術や高度な水中機材などの導入にも積極的だ。

本社社屋は地球環境や利用者によ

さしい施設を目指して設備設計が行われ、蓄熱システムの採用(プール加温、エコ・アイス、大型電気温水器)とともに、深さ6.4m(700m)の屋内式循環温水プールには、塩素濃度を抑えた透明度の高い水質を実現するために中空糸膜浄水器が採用された。また、太陽光発電や屋上緑化も採用されている。

さらなる省エネルギー、  
省CO<sub>2</sub>を目指して

今回の熱源機器全面リニューアル計画にあたっては、既存システムの操作性の良さ、保守管理の容易さを継承したうえで、さらなる省エネルギー・省CO<sub>2</sub>を目指した導入機器の検討が行われた。プール加温は既設と同じ蓄熱式とし高効率空冷ヒートポンプチラーに、空調は最新のエコ・アイス(個別分散)に、シャワー用の大型電気温水器は高効率の業務用エコキュートにそれぞれ更新した。

これらの高効率機器の採用により従来システムと比較した場合、一次エネルギー消費量で31%の削減を実現している。今回採用した設備は割安な夜間電力利用による電気料金低減効果とともに、燃焼をとまなわな

熱源システムとして自然環境と関わりの深い同社のイメージと合致したシステムと言える。

同社は今後も、海との友好関係を大切に地球環境保全に努めていく。

## 一次エネルギー消費量削減効果

## 従来システム

プール加温:空冷HP40HP、蓄熱槽700m<sup>3</sup>(プール)  
空調:エコ・アイス(個別分散)  
13HP×2台、16HP×2台  
給湯:大型電気温水器 59kW 貯湯槽4m<sup>3</sup>  
一次エネルギー消費量:1,297GJ

## 採用システム

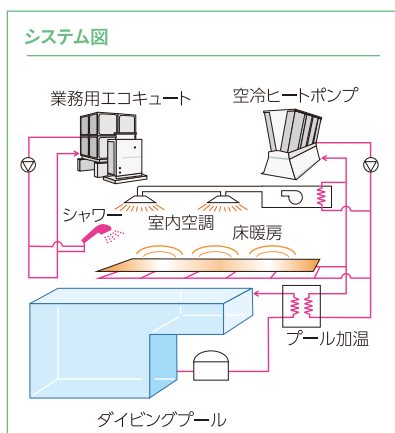
プール加温:空冷HP150kW蓄熱槽700m<sup>3</sup>(プール)  
空調:エコ・アイス(個別分散)  
12HP×3台、14HP×1台  
給湯:業務用エコキュート40kW 貯湯槽2m<sup>3</sup>  
一次エネルギー消費量:892GJ

## 従来システム

## 採用システム

-31%

[諸元]「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」



## 北九潜水株式会社 本社ビル

所在地:福岡県福岡市西区拾六町3-1-1  
蓄熱設備設計:株式会社 横九電工  
延床面積:1,887m<sup>2</sup>  
竣工:2017年2月更新

## 蓄熱設備概要

エコ・アイス(個別分散)  
12HP相当×3台[日立アプライアンス]  
14HP相当×1台[日立アプライアンス]  
業務用エコキュート 40kW×1台[三菱電機]  
空冷ヒートポンプチラー 150kW×1台  
[東芝キヤリア]